

平成21年度地域スポーツ指導者育成推進事業 取組事例

都道府県名 兵庫県 受託団体名 特定非営利活動法人スポーツクラブ21はりま

事業テーマ 「子どもの体力向上並びにファミリースポーツの振興」に資する指導者の育成

【テーマ設定の理由】

県下のスポーツクラブと関係団体と連携した運営支援と活性化を図るため、子どもの体力向上並びに成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率の低い親世代(中年層)を対象としたファミリースポーツの振興」に資する指導者の育成と県内スポーツ指導者の質的、量的な拡大を目的とする。

地域スポーツ指導者育成推進委員会

山口泰雄(神戸大学大学院教授)	鷗木秀夫(兵庫県立大学教授)
高見 彰(関西国際大学教授)	伊藤克広(兵庫県立大学准教授)
岡田修一(神戸大学大学院教授)	岩崎安伸(あんしんクリニック院長)
高見和至(神戸大学大学院准教授)	石川秀之((財)兵庫県体育協会事務局次長)
土肥 隆(兵庫県立大学教授)	西尾和典(播磨町教育委員会主任)
森田啓之(兵庫教育大学講師)	東 直也(兵庫県教育委員会事務局スポーツ振興課指導主事)

受託団体名 特定非営利活動法人スポーツクラブ21はりま

【受託団体概要】

・設立年月日	平成 16年 8月 23日 設立		
・所在地	〒675-0144 兵庫県加古郡播磨町本荘70-1		
・特色	兵庫県下831クラブの中で、唯一、1町1クラブ方式で設立し、その後もNP O法人化を図り、公共スポーツ施設の指定管理者となり、会員数及び収入 金額及び実施事業数においても、県下最大のクラブである。		
・会員数(H21.7.1現在)	10,240 人	・定期活動種目数	30 種目
・平成21年度総予算額	221,000,000 円		

協カクラブ

■(兵庫県教育委員会事務局スポーツ振興課)	■(スポーツクラブ21ひょうご全県連絡協議会)
■((財)兵庫県体育協会)	■(ひょうご広域スポーツセンター)
■(兵庫体育スポーツ・科学学会)	■

【上記機関・団体と連携をとった効果】

県内スポーツ振興の中核となる組織と連携することにより、実態調査や講習会など、全県的な取り組みが実施できた。また、指導者発掘プロジェクトについては、県全体事業として、取り組みことができた。

①地域スポーツ指導者育成推進委員会

◆実施概要

本事業のミッションである①実態調査②地域スポーツ指導者育成プログラムの作成(基礎講習会、テーマ講習会)③講習会の開催④修了証の発行⑤地域スポーツ指導者の発掘・育成について、3回の委員会を開催し、総括的に審議を行った。

【詳細】第1回目(新委員もいるので、昨年度までの経緯と本事業のスキームを説明し、実施事業について、各委員のコンセンサスを得た。)第2回目(指導者発掘に向けての提言について、意見交換を行い、講習会のシステムの管理方法についても方向性を確認した。)第3回(前述の提言内容をまとめ、県のスポーツ振興基本計画に反映させるように働きかける事と今後の発掘・育成のための指針をまとめ、次年度に向けて講習会内容のさらなる充実について審議を重ねることを確認した。)

◆活動の様子



◆評価

本事業のミッションである①～⑤までについては、目標を達成した。今後は、指導者養成事業の管理及び県内で各種団体が実施する指導者養成事業を取りまとめ、効率的に情報発信できるシステム作りと指導者発掘プロジェクトの具現化を進める。

プログラム作成部会

◆部会のねらい

①実態調査②地域スポーツ指導者育成プログラムの作成(基礎講習会、テーマ講習会)③講習会の開催④修了証の発行についての企画・立案、実施。

◆実施概要

3回の部会を開催。【詳細】第1回目(講習会の期日、会場、講習内容等について審議を行った。)第2回目(講習会のネーミングの決定及び前回の審議をもとに、より具体的に講習会内容を審議すると同時に修了を認定する組織の確認を行った。)3回目(講習会の受講申込状況等の報告後、準備について審議を行い、評価の為のアンケート内容などについて、意見交換を行った。最後に次年度以降のプログラム管理及び実態調査のアンケート実施状況等の意見交換を行った。)

◆活動の様子



◆評価

本事業のミッションである①～④までについては、目標を達成した。今後は、指導者養成事業の管理及び県内で各種団体が実施する指導者養成事業を取りまとめ、効率的に情報発信できるシステム作りを進める。

発掘部会

◆部会のねらい

本事業のミッションである⑤地域スポーツ指導者の発掘について、指導者発掘プロジェクト(提言)の作成及び具現化に向けた方策等を検討。

◆実施概要

3回の部会を開催。【詳細】第1回目(指導者の発掘方策や今後の人材バンクの活用方法等について検討した。)第2回目(1回目の検討内容を踏襲し、講習会修了者のステップアップへの方策、県体協と連携した指導者一貫育成システムと指導者発掘プロジェクトの関連付けた取り組み方等の意見交換を行い、人材バンクのあり方として全県的なネットワークづくり等について検討した。)第3回目(講習会についての報告及び意見交換を行い、指導者発掘プロジェクト(提言)について、部会の最終案を決定し提言骨子を委員会に提出して、最終原案をまとめることで審議を終了した。)

◆活動の様子



◆評価

本事業のミッションである⑤地域スポーツ指導者の発掘について、課題を整理し、指導者発掘プロジェクト(提言)の作成するなど、目標を達成した。今後は指導者発掘プロジェクトの具現化に向けた方策等を検討を進める。

基礎講習会

ひょうごスポーツクラブリーダー養成講習会(基礎編)

◆講習会のねらい

楽しみや健康づくりを重視する地域住民のニーズに応じた指導ができる人材育成を目的に、基礎的な知識・技術を学び、地域スポーツ指導者の質的・量的な拡大を図ることを目的とする。

◆実施概要

①日 時 平成21年10月31日(土)～平成21年11月1日(日)

②場 所 兵庫県立総合体育館(10月31日)兵庫県立西宮南高等学校体育館(11月1日)

本年度は、2日間の開催とし、講義時間に余裕を持たせて、内容の充実を図り、実技についても2日目に集中して行った。

講義終了後に確認テストとアンケートを実施し、プリポスト調査も同時に行った。全講義受講者には修了証を発行し、その他的人には受講証明証を発行して終了した。

◆参加者数 39名(延べ102名)

◆活動の様子



◆評価

平成20年度に引き続き、基礎講習会を開催したが、日程を2日間に変更したこと、時期が各種スポーツイベント等と重複したこともあり、2日間通じての参加者数は減となった。来年度については、日程、時期等を再考し、開催準備を進める。

テーマ講習会

ひょうごスポーツクラブリーダー養成講習会(ファミリースポーツ編)

◆講習会のねらい

家族のふれあい活動を通じ、地域住民のニーズに応じた指導ができる人材育成を目的に開催する。

◆実施概要

①日 時 平成21年12月13日(日)

②場 所 播磨町総合体育館

中高年齢期、ファミリーに対するスポーツの促進をテーマに、講義と実技をそれぞれ2つずつ実施した。講義終了後に確認テスト及びアンケートを実施し、全講義受講者には修了証を発行し、その他の人には受講証明証を発行して終了した。

◆参加者数 79名(延べ107名)

◆活動の様子



◆評価

今年度はじめて、ファミリースポーツを中心とした講習会を開催したが、ファミリースポーツや中高年向けの講習会が今までなかったこともあり、参加者からの反応も大変好評であった。次年度に向けて、プログラム内容を再考するなど、より充実した内容に検討したい。

その他の取組

○プリ・ポスト調査の実施

基礎講習会並びに地域テーマ講習会の受講者を対象に、その指導状況や活動状況を調べ、今後の養成講習会に役立てることを目的に講習会受講前と講習会受講後に質問紙調査を実施。

(概要については、別紙○のとおり)

本事業の成果

○事業評価

第1点の「指導者の確保を課題とするクラブの割合」については、平成20年度に354, 424名であった兵庫県内の「スポーツクラブ21ひょうご」の総会員数が、平成21年度においては378, 913名に増加したが、平成20年度の取り組み内容が反映され、講習会受講者のスポーツクラブへの参画、潜在指導者の育成の成果があらわれたものと考えられる。

事業評価第2点の「指導者の資格取得者の割合」は、「指導者の確保を課題とするクラブの割合」が減少し、本事業の取り組みの成果があらわれたが、資格取得者については、逆に減少した。これは、潜在指導者の育成については、成果はあらわれたものの、有資格者の発掘については、指導者の資質向上が新たなクラブ運営の課題になる結果となった。

本事業の課題と今後の取組

平成20・21年度における「ひょうご地域スポーツ指導者育成推進事業」の取り組み内容については、評価結果を踏まえ、その課題を検証し、平成22年度についても引き続き「ひょうご地域スポーツ指導者育成推進事業」を実施する。具体的には、今回、開発した指導者養成プログラムのシステム管理並びに指導者発掘プロジェクトの展開方法について、検討を進める。